

今こそ変えよう！再審法 ～カウントダウン袴田判決

2024年9月19日（木） 日比谷公園大音楽堂（日比谷野音）

第1部 午後5時～午後6時 主催：日本弁護士連合会

第2部 午後6時～午後7時 主催：再審法改正をめざす市民の会

共催：日本弁護士連合会

プログラム

総合司会：安田菜津紀さん

（認定NPO法人Dialogue for People副代表／フォトジャーナリスト）

第1部～袴田巖さんへの支援メッセージ

1. 主催者挨拶
淵上玲子さん（日本弁護士連合会会長）
2. ショートムービーの上映
～袴田さんに寄り添い、見守ってきた金聖雄さん（映画監督）が見た袴田事件
3. 袴田ひで子さん（袴田巖さんのお姉さん）からのメッセージ
4. 再審法改正は、いま
鴨志田祐美さん（日本弁護士連合会再審法改正実現本部本部長代行）
5. リレーメッセージ
柴山昌彦さん
（衆議院議員・えん罪被害者のための再審法改正を早期に実現する議員連盟会長）
日本プロボクシング協会袴田巖支援委員会の皆さん
大川原正明さん（大川原化工機事件えん罪被害者）
金平茂紀さん（日本ペンクラブ言論表現委員会委員長）
中川真緒さん（ブログ「清水っ娘、袴田事件を追う」作者）
宇野朱音さん（櫻井昌司さんの支援者）
佐藤和さん（イノセンスプロジェクトジャパン学生ボランティア）
ほか袴田事件やえん罪事件に関心を持つ若者たち

第2部～再審を語り、再審法改正を訴えよう

1. 再審制度を斬る！
～再審法に鋭く切り込む「せやろがいおじさん」の動画を上映
2. 古舘伊知郎さんと再審のリアルを語り倒そう！
司会 古舘伊知郎さん（フリーアナウンサー）
登壇者（五十音順）
稲田朋美さん（衆議院議員）
周防正行さん（映画監督・「再審法改正をめざす市民の会」共同代表）
津田大介さん（ジャーナリスト）
村上一博さん（明治大学教授・連続テレビ小説「虎に翼」法律考証）
村木厚子さん（元厚生労働省事務次官・郵便不正事件えん罪被害者）
3. 心に響け～えん罪犠牲者に捧げるミニ・ライブ
獄友イノセンスバンド、かもん弓バンド
4. 袴田巖さんの無罪判決と再審法改正の実現を求める一斉アピール

「静けさの中で」

作詞：tomo the tomo 作曲：周防義和 演奏：かもん弓バンド

夢からさめて 夢なら覚めて 謎めいて 揺らめいて ああ 夢を見る明日よ
懐かしい笛の音 こどもたちの声 遠き日のアマリリス 憶い遙か
汚れなき魂よ いざなえ とめどなくにしむ 無言の涙
胸に手をあて 心の羽根 羽ばたかせよう 心の羽根
静けさの中で この空を想う 暗闇の向こう 光を探して

「真実・事実・現実 あることないこと」

作詞：谷川俊太郎 作曲：小室等 演奏：獄友イノセンスバンド

ほんとうをうそにするのはコトバ
コトバはヒトのつごうでかわる
うそのすがおはやみのなか
一つしかない『真実』

ほんとの事実と代わりの事実
それがじりじり侵し始める真実
黒なのか白なのか

地だっておそらく知っている
他人の言葉の綱に絡め取られて
なかったか あったのか

おぼえていることわすれさられ
ほんとのほんとはどこにある

生まれたばかりの真っ白な雪が 夜
どれが自分の足跡なのかも分からないほどに
いくつもの事実へとさかのほり

遂にただ一つの真実に至る道は
信じて夢見ることから始めるしかない
信じて夢見ることから始めるしかない

ほんとうをうそにするのはコトバ
コトバはヒトのつごうでかわる
うそのすがおはやみのなか
うそのすがおはやみのなか

うそをほんとうにするのもコトバ
うそがほんとのかめんをかぶり

言葉で二つの「事実」に分裂
二つの事実が言葉のおかげで〈現実〉

天は知っているはず
でもおのれはどうか

自分の言葉がもがいている
なかったことがあったとされて
あることないことこんぐらかって

ほんとのほんとはどこにある
人間たちの足跡で汚れていきます 朝
そんな現実からいくつもの事実へと

信じて夢見ることから始めるしかない
信じて夢見ることから始めるしかない

うそをほんとうにするのもコトバ
うそがほんとのかめんをかぶり
うそのすがおはやみのなか
うそのすがおはやみのなか

「We shall overcome」

作詞・作曲：アメリカ民謡 演奏：獄友イノセンスバンド、かもん弓バンド

We shall overcome, We shall overcome, We shall overcome, some day.
Oh, deep in my heart, I do believe We shall overcome, some day.

We'll walk hand in hand, We'll walk hand in hand, We'll walk hand in hand, some day.
Oh, deep in my heart, I do believe We shall overcome, some day.